

スクーターの加速が悪い・最高速が落ちる理由のまとめ10選！



2020.08.28

スクーターに乗っていて、

急に加速が悪くなったり、

急にスピードが出なくなったことはありますか？

放っておいて、直す事はまず有りません。

そのまま乗っていると、致命傷になるかもしれない。



何を見ればいいのか？

どこをチェックすればいいのか、解らない！

予防はできないの？

そんな悩みを解消します。

- 最高速が落ちる理由
- 加速が落ちる理由
- 事前に予防する方法

これらを知って、スッキリしよう。

バイクは乗りっ放しにせずに手を掛ければ、必ず答えてくれます。

スクーターの加速が悪い・最高速が落ちる理由

最高速が落ちる理由 5選

- タイヤ空気圧不足
- プラグの消耗
- ベルトの摩耗
- エアフィルタの詰まり
- マフラーの詰まり

加速が悪くなる理由 5選

- ガス欠
- ハブベアリングの摩耗
- ウェイトローラーの摩耗
- プーリーの摩耗
- クラッチ滑り

急に調子が悪くなれば、気付けるけれど

日々少しずつ調子が悪くなっていると、なかなか気付きません

予防交換で、調子を維持しよう



最高速が落ちる理由 5選

いつもの最高速度が、なぜか出ない。

フルスロットルにしても、40~50km/h位しか出なくなってしまうたら、

考えられる原因は、**5つ**です。

1. タイヤ空気圧不足
2. プラグの消耗
3. ベルトの摩耗
4. エアフィルタの詰まり
5. マフラーの詰まり

もちろん、他にもいろいろ原因は有るだろうけれど、有り勝ちな5選です。

この5ヶ所をチェックして復帰しなければ、腰を落として原因追及するしかない。

1. タイヤ空気圧不足

前回、いつ**タイヤ空気圧**を調整したか、覚えてますか？

タイヤの空気圧は1か月に約5~10%程度抜けてしまう。

空気圧が低いと、路面抵抗が大きくなるのでスピードが乗らない。

最高速が落ちる原因になります。



見た目では解りにくいけど、ボヨヨンとした乗り味なら可能性アリ。

まずは、**月1で空気圧チェックする習慣を身に付けよう。**

逆に、空気圧を入れすぎると、路面抵抗が減りすぎて

ブレーキが効きにくくなる

何事も程度問題です

2. プラグの消耗

エンジンの調子を表す言葉としてよく使われるのが

「**良い混合気、良い圧縮、良い火花**」

この内、ユーザーがチェックできるのは、『**良い点火**』です。

プラグを外してみて、電極の消耗が無いかチェックしよう。

点火プラグの寿命は、3,000~5,000kmです。

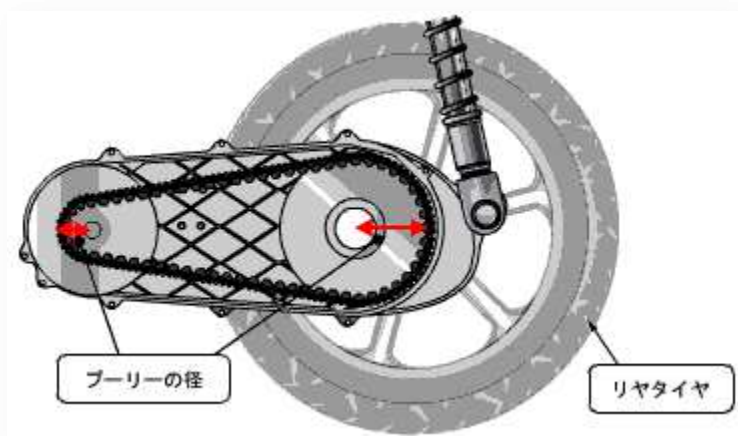
高価なパーツでもないのので、早めに交換するのが好ましい。

『良い混合気、良い圧縮』が異常になる頻度は低い。ショップに任せよう。



[DENSO公式](#)を引用

3. ベルトの摩耗



HONDAを引用

ベルトが摩耗すると、エンジン側プーリーの回転が

リヤタイヤに効率よく伝わらなくなってしまう。

ベルトの交換時期は、2万km程度。

距離を乗って無くても、**4年程度で交換**したい。

だんだん固くなりヒビ割れてきます。

4. エアフィルタの詰まり



HONDA公式を引用

エアフィルタが汚れていると、空気が通りにくくなる、

高回転時に、エンジンに必要な空気が供給せず、最高速が出なくなる。

使用環境にもよるけれど、**2万km程度で交換時期です。**

また、年に1回はホコリを払うと、効率が落ちるのを防げる。

5. マフラーの詰まり

2ストエンジンでは、マフラーが詰まるのは良くある話です。

しかし、最近の4スト純正マフラーではまず無い。

しかし、**社外品のマフラーの場合は、有り得ます。**

サイレンサーが劣化して詰まり、スピードが出なくなることもある。

サイレンサーを交換するのは困難なので、社外品マフラーは消耗品と考えよう。

乗り方による差が大きいので、一概に交換時期は規定できない。

[ad]

加速が悪くなる理由 5選

急に加速が悪くなったなら解るけれど、経年変化は解り難い。

燃費が悪くなってきた理由が、加速の衰えだったりもする。

加速が悪くなる理由として有り勝ちなのがこの5つ。

1. ガス欠
2. ハブベアリングの摩耗
3. ウェイトローラーの摩耗
4. プーリーの摩耗
5. クラッチ滑り

1. ガス欠

ガソリンが無いと走りません。

失速するような感覚が有れば、ガソリン残量をまず確認しよう。

ガス欠になる直前なのかもしれない。

トリップメーターでガソリン残量を管理していると、残量を勘違いすることもある。

2. ハブベアリングの摩耗



ホイールのベアリングは通常、バイクのライフ以上に長持ちするはず。

しかし、高圧洗車機の水を掛けたりすると、シールが傷んで水が入りサビる事も有る。

- ホイールを空転させてゴリゴリする

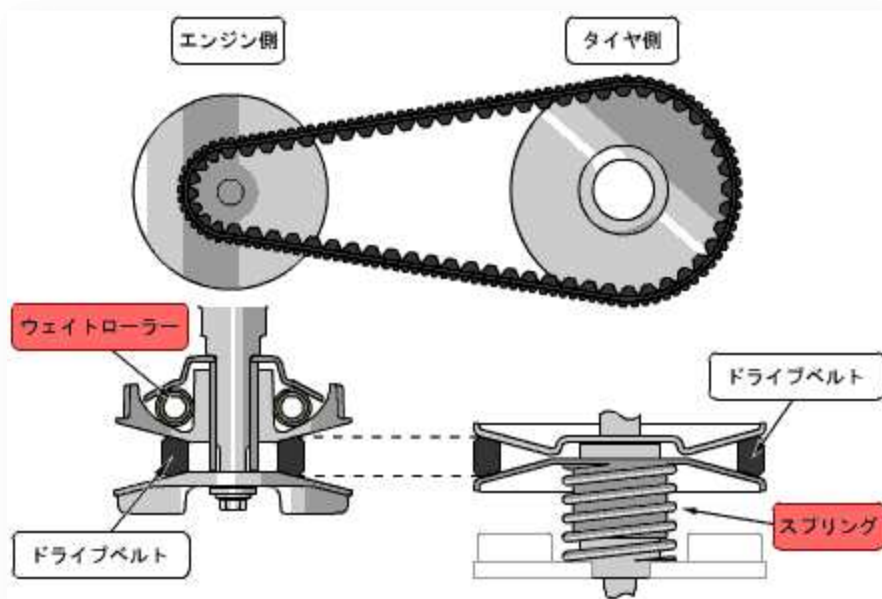
- ホイールを左右に振ってガタがある
- バイクの引き回しがやけに重い

こうなったら、ベアリングの交換時期です。

3〜5万kmも乗ったら、予防交換しておくのもいい。

ベアリングがダメになると抵抗になるので、加速も悪くなる。

3. ウェイトローラーの摩耗



エンジン回転が速くなると、遠心力でウェイトローラーが動くことでギア比を無段階に代えています。

ウェイトローラーが摩耗して段付きになるとうまく動かず、**変速が出来なくなる**ので加速が悪くなる。

走行中の再加速が悪く感じたら、ウェイトローラーが怪しい。

寿命は1万km〜2万km。

4. プーリーの摩耗



AMAZONを引用

プーリーは、ベルトが掛かっている円盤状の部品。

長く使うと、ベルトに当たっている部分が段付きになってしまう。

ギア比がスムーズに変わらなくなるので、加速が悪くなる。

寿命は1万km～2万km。

5. クラッチ滑り



AZONを引用

プーリーの回転が一定速度になると、クラッチが繋がり後輪が回り出す。

長年使ってクラッチが減ると滑るようになる。

クラッチが滑ると、加速が損なわれてしまう。

クラッチの寿命は1万km～5万km。

乗り方で寿命は大きく変わる。

『スクーターの加速が悪い・最高速が落ちる』を予防する方法

予防は、当たり前だけれどこの2つを行うことに尽きる。

- 放置しない
- メンテする

放置しない

バイクに乗るのが一番。

バイクは、放置するとすぐダメになる。

雨ざらしで放置すれば、半年も経たずに動かなくなる。

日常的に乗ることでオイルが回り、

各部が動くことでサビつかない。

バイクに日常的に乗ってればこそ、バイクの正常な状態がわかる。

バイクの異変にも、早期に気付ける。

メンテする

乗りっ放しにしない。

- 3,000km乗ったらオイル交換
- 2万Km乗ったら、駆動系のリフレッシュ

こんなカンジで、距離で管理するのも良いけれど

時間でメンテ時期を管理するのもおすすめです。

ツーリングから帰ったらフクピカ
5分、汚れを取るだけでOK

[バイクの洗車はフクピカのみ！水なしのバイク洗車手順](#)

春と秋には、オイル交換

冬・夏を乗り切って疲れたオイルを交換

[PCXのオイル交換！ドレインワッシャーとリセット設定を忘れずに](#)

年に1度は12ヶ月点検

年に1度はプロに状態を見て貰いたい

[250cc以下バイクは1年点検をした方がいい理由！費用や作業時間は？](#)

3年で駆動系のリフレッシュ交換

ベルトなどの駆動系消耗品を交換

[PCX駆動系の交換時期はいつ？純正交換か、ウェイトカスタムか？](#)

[ad]

スクーターの加速が悪い・最高速が落ちる理由のまとめ

最高速が落ちる理由

タイヤ空気圧不足

プラグの消耗

ベルトの摩耗

エアフィルタの詰まり

マフラーの詰まり

加速が悪い理由

ガス欠

ハブベアリングの摩耗

ウェイトローラーの摩耗

プーリーの摩耗

クラッチ滑り

急に調子が悪くなったら気付けるけれど、少しずつ劣化するのは気づき難い。

乗りっ放しにせず、定期的にメンテして予防交換するのがおすすめです。

出来れば、年に1度。遅くても2年に1度はプロにバイク状態を見て貰いたい。

なにより、**バイクに乗るのが一番のメンテ。**

他に興味が移ってしまう時もあるだろうけど、

月に1度くらいはバイクで出掛けると**新しい発見**が待っている。